

令和7年度

委託業務仕様書

公示用

業務名

澄川駅シェルターヒーター改修

札幌市交通局高速電車部施設課

1 業務名称

澄川駅シェルターヒーター改修

2 業務概要

本業務は、駅舎に付帯するシェルターヒーターの改修を行い、機能回復を図るものである。

3 履行期間

契約書の示す着手の日から令和8年3月27日まで

4 対象施設及び位置

施設名、住所 澄川駅（札幌市南区澄川4条2丁目）
対象位置 図面「シェルターヒーター制御盤位置」による。

5 業務内容

シェルターヒーター制御盤の降雪センサー部分の改修を行う。

なお、本業務を実施する前に制御盤内の回路、信号・制御の取り扱い、警報発報条件や禁止事項等を十分に確認すること。

また、事前に作業環境や施設の運転状況を把握して、安全に十分配慮して作業を行うこと。

<制御盤改修内容>

- ・既設制御盤の既設降雪センサー部分を切り離し、撤去する。
- ・新規降雪センサーの仕様は以下のとおりとする。
 - 手動・自動の切替が出来ること。
 - 降雪判定方法は、外気温度+水分検知とする。
 - オンディレータイマー、遅延タイマーを有し、設定変更が可能なこと。
 - 検知する外気温度は、設定変更が可能なこと
- ・新規降雪検出器は制御盤側面に固定する。
- ・新規センサー制御部は既設制御盤内に収める。
- ・新規降雪センサーの回路に合わせて既設制御盤を改造する。
- ・電線管、ケーブル等の制御盤貫通部、及びセンサー取付部は、
湿気・結露対策を考慮してシールすること。

6 写真撮影要領

- (1) 写真撮影は、作業内容・作業工程が具体的に掌握できるように撮影すること。
- (2) 再利用品も含め使用部品の撮影をすること。
- (3) その他
 - ① 小黑板は、月日・作業場所・整備機器名・作業内容・整備業者名等を入れて撮影すること。
 - ② 写真は、作業進行順序・工程順に整理し、必要に応じて見出し・説明等を入れ、見やすく整理すること。
 - ③ 交換部品は、新旧がわかるように撮影すること。破損・消耗部は拡大撮影すること。
 - ④ 整備前と整備後の写真は、同一方向から撮影すること。

7 報告書について

(1) 業務完了報告書・作業写真

事前に担当者と打合を行い、報告書の内容について確認すること。
写真は今回整備した部分ができるように撮影すること。

(2) 検査測定表

データ測定では、模擬信号を用いてヒーターのON/OFF動作を確認する。
以下の項目について、検査表を作成すること。

- ① 手動・自動の切替が出来ること。
- ② 設定温度以下+水分検知で、ヒーターがON/OFFすること。
- ③ オンディレータイマーが機能すること。
- ④ 遅延タイマーが機能すること

(3) 予防診断書

現状の劣化・損傷度を把握するとともに、今後の整備計画の資料とするため、点検・測定結果をまとめ、次の項目に留意して予防診断書を作成すること。

また、診断書は単に数値評価・予測をするだけでなく、詳細を具体的に報告すること。

- 診断項目 -

- ① 現状(整備前)の性能劣化状況
- ② 整備後の性能回復状況
- ③ 交換部品(劣化・損傷状況等)の診断(交換部品のある場合)
- ④ 継続使用部品等(劣化・損傷・腐食状況)の診断(継続使用部品等のある場合)
- ⑤ 整備時期の適・不適の評価
- ⑥ 次回整備時期の推測
- ⑦ 当該設備の更新及び部品交換時期の推測
- ⑧ 運用時の注意事項、その他必要と思われる診断事項

8 一般事項

- (1) 本業務を実施する際には、事前に日程及び作業者を連絡するとともに担当者と打合せ及び調査を十分に行い、発注者の他業務及び既存設備の機能に支障のないように業務を履行すること。
- (2) 本業務の実施にあたっては関連する法令等を遵守し、業務従事者は十分な経験を有した者が実施すること。
- (3) 本業務の作業時間は、原則として9時～17時までとするが、施設の運用上必要な場合は、発注者が指示する時間に対しても十分対応できること。
- (4) 業務中に事故が発生した場合は、速やかに発注者に報告するとともに当局の指示に従い、受託者の責任において一切を処理すること。
- (5) 本業務に必要な工具及び部品、消耗品類は全て受託者負担とする。
- (6) 業務完了後の清掃・片付けについては、完全に実施すること。

9 異常時等の報告

- (1) 本業務の従事中に、交通局本局庁舎及び関係施設内で、通常とは異なる事象(損傷、異音、発熱、臭いなど)及び不審者、不審物に気づいた場合には、些細なことでも躊躇なく、発注者に報告すること。
- (2) 本業務の従事中に、設備等が通常とは異なる事実気付いた場合には、発注者に積極的な報告を行うこと。

10 法令遵守(コンプライアンス)の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

11 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

受託者は作業従事者へ本市の「環境方針」(下記URL参照)を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_torikumi/documents/kankyo_houshin.pdf

12 提出書類

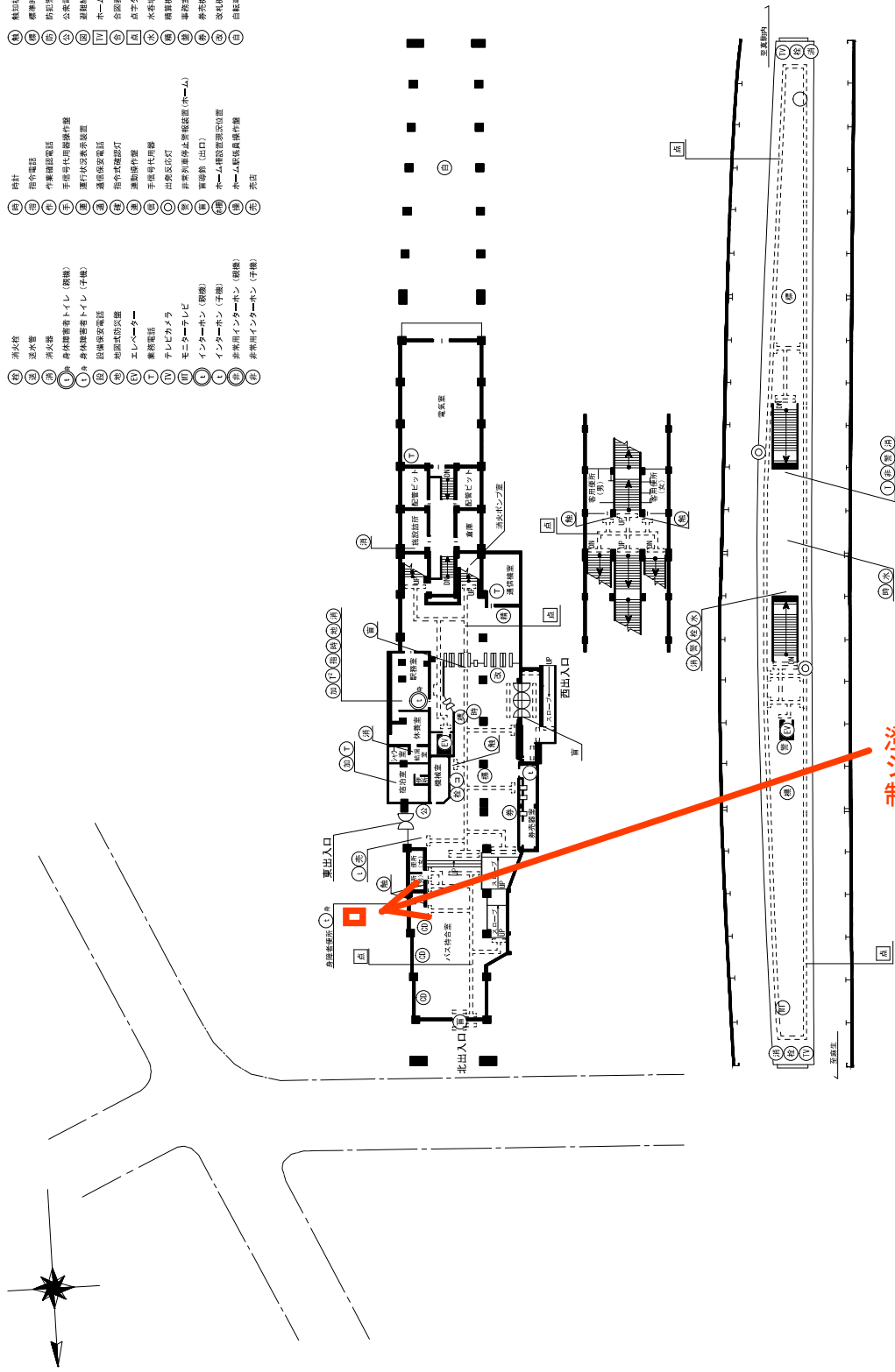
提出書類	部数	提出期限	備考
業務着手届	1	着手後速やかに	直接雇用証明書類の写し添付 資格免許の写し添付
業務責任者及び作業従事者名簿(自社職員)	1	〃	
業務責任者経歴書	1	〃	
資格一覧表	1	〃	
連絡体制表(緊急連絡先含む)	1	〃	
協力業者及び作業内容 業務日程表	1 1	〃 〃	
業務完了届	1	完了と同時	CD-R等
業務完了報告書	1	〃	
検査測定表	1	〃	
作業写真	1	〃	
報告書、性能試験データ、作業写真の電子データ	1	〃	

13 その他

- (1) 本業務に関し疑義を生じた場合は、発注者と協議し業務履行に遺漏のないようにすること。
- (2) 本仕様書に明記されていない事項については、発注者と協議すること。
- (3) 業務の遂行については、作業者の健康に留意し、必ず複数の人数で行うこと。
- (4) 業務以外で緊急又は臨時的に実施した業務については、内容、使用資材、処理等について、速やかに報告すること。

凡 例

- | | | |
|------------------|--------------------|-----------------|
| ④ 消火栓 | ① 時計 | ① 輪切扉 |
| ⑤ 逆水管 | ② 指令電話 | ② 標準時刻表 |
| ⑥ 消火器 | ③ 作業電話 | ③ 防犯監視 |
| ⑦ 身体障害者トイレ (新機) | ④ 手信号機用機操作盤 | ④ 公衆電話 |
| ⑧ 身体障害者トイレ (子機) | ⑤ 運行体設備非設置 | ⑤ 避難経路図 |
| ⑨ 設備保安電話 | ⑥ 通信保安電話 | ⑥ ホームカメラ |
| ⑩ 地震式防犯灯 | ⑦ 手信号機用機 | ⑦ 伝送装置 |
| ⑪ エレベーター | ⑧ 運動機作盤 | ⑧ 点字タイル |
| ⑫ 業務電話 | ⑨ 手信号機用機 | ⑨ 水害場 |
| ⑬ テレビカメラ | ⑩ 出警点灯 | ⑩ 避難機 |
| ⑭ モニターテレビ | ⑪ 非常列車停止無線装置 (ホーム) | ⑪ 事務室ホーム機器設置 |
| ⑮ インターホン (新機) | ⑫ 警備機 (出口) | ⑫ 非常機設置場所 |
| ⑯ インターホン (子機) | ⑬ ホーム機器設置場所 | ⑬ 非常機設置場所 (避難機) |
| ⑰ 非常用インターホン (新機) | ⑭ ホーム機器設置場所 | |
| ⑱ 非常用インターホン (子機) | ⑮ 売店 | |



澄川駅
シェルターヒーター
制御盤位置 (屋外)

南北線

澄 川 駅

公 示 用

業務名 澄川駅シェルターヒーター改修

積 算 内 訳 書
(見 積 参 考)

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

札幌市交通局高速電車部施設課

業務名： 澄川駅シェルターヒーター改修					
名 称	規 格	数 量	単 位	金 額	備 考
業務費					
業務価格					
業務原価					
直接業務費					
直接人件費		1	式		
直接物品費		1	式		
直接業務費計					
業務管理費		1	式		
業務原価計					
一般管理費等		1	式		
業務費計					
再計					
消費税等相当額		10	%		
業務委託料計					

直接人件費・直接物品費内訳

名称・仕様	数量	単位	金額	備考
1. 直接人件費内訳				
澄川駅 シェルターヒーター制御盤	1	式		
合 計				
2. 直接物品費内訳				
澄川駅 シェルターヒーター制御盤	1	式		
雑材消耗品等	1	式		
合 計				

